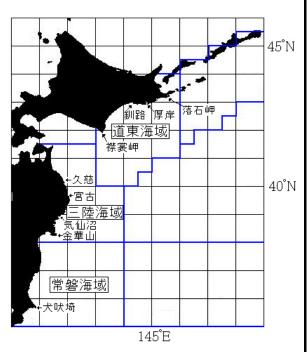
# 2025年度 第2回サンマ中短期漁況予報

- 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 -

## 今後の見通し(2025年9月下旬~11月上旬) のポイント

#### 来遊量

- ・道東海域では、来遊量は徐々に増加し、10月上旬は中位水準になる。
- ・三陸海域では、10月中旬になると来遊がある。



海域の名称

# 問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 水産情報部

担当:渡邉、源

電話:03-5547-6889、ファックス:03-5547-6881

当資料のホームページ掲載先URL

https://www.jafic.or.jp/information/category/gyokyo/

# 2025年度 第2回サンマ中短期漁況予報

#### 1. 今後の見通し

予測期間:2025年9月下旬から11月上旬までの旬別

対象海域: 道東海域、三陸海域対象漁業: さんま棒受網漁業

対象魚群:南下回遊群

#### 1) 道東海域

#### (1) 来遊量

9月上旬の道東海域における来遊量は、前年を上回ったものの、低位水準であった。

主漁場は、道東海域より東側の公海であったことから、道東海域に魚群が来遊しているものの、引き続き魚群の多くは道東海域よりもさらに沖合に分布している。

道東海域における来遊量は、徐々に増加し、9月下旬は低位水準であるが、10月上~下旬は中位水準 となる。

#### (2) 漁場

道東海域では、9月下旬~10月下旬は落石~釧路沖と襟裳岬沖に、11月上旬は襟裳岬沖に漁場が形成される。

## 2) 三陸海域

#### (1) 来遊量

9月下旬~10月上旬は、魚群の来遊は無い。10月中旬~11月上旬は低位水準で増加する。

#### (2) 漁場

9月中旬~10月上旬は、漁場は形成されない。10月中~下旬は三陸北部に、11月上旬は三陸北部~南部に漁場が形成される。

## 2. 予測の概要

海域		9月下旬	10月上旬	10月中旬	10月下旬	11月上旬
道東海域	来遊量				<b>→</b>	<b>—</b>
	動向	低位増加	中位増加	中位水準	中位水準	低位減少
	漁場	落石~釧路沖 襟裳岬沖	落石~釧路沖 襟裳岬沖	落石~釧路沖 襟裳岬沖	落石~釧路沖 襟裳岬沖	襟裳岬沖
三陸海域	来遊量				<b>→</b>	<b>→</b>
	動向			低位増加	低位増加	低位増加
	漁 場			三陸北部	三陸北部	三陸北部 ~南部

#### 3. 漁況の経過概要 (9月上旬)

#### 1) 道東海域

#### (1) 来遊量

CPUE (1網あたりの漁獲量)から判断すると、道東海域における来遊量は、8月下旬並みで、前年を上回ったものの、低位水準であった。

主漁場は、道東海域より東北東側の公海であった。公海の漁場におけるCPUEは8月下旬並みで、前年を上回った。

#### (2) 漁場

道東海域では、厚岸大黒島南30海里~落石南30~140海里に漁場が形成された。厚岸大黒島南30海里 ~落石南30~140海里の漁場水温14~18°Cでは、大型船数隻と小型船が十数隻操業し、大型船で最高43 トン、平均32.7トン漁獲した。

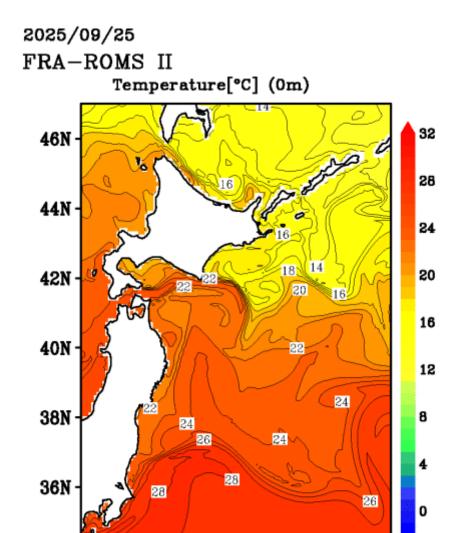
主漁場は、道東海域より東北東側の公海であった。落石東北東470~570海里の漁場水温12~14℃では、 大型船10~20隻程度と小型船十数隻操業し、大型船で最高で103トン、平均32.1トン漁獲した。

## (3) 魚体

道東海域では、体長26~31cmが主体、体重70~170g台が主体であった。道東海域よりも東北東側の公海では、体長29~31cmが主体、体重120~170g台が主体であった。前年より太っていた。

※常磐海域の予報については、第3回(9月29日発表予定)から行う。

## 4. 予測水温分布図



海況予測システムFRA-ROMS II による0m深予測水温 (2025年9月25日) 2025年9月17日にHPより取得した

144E

146E

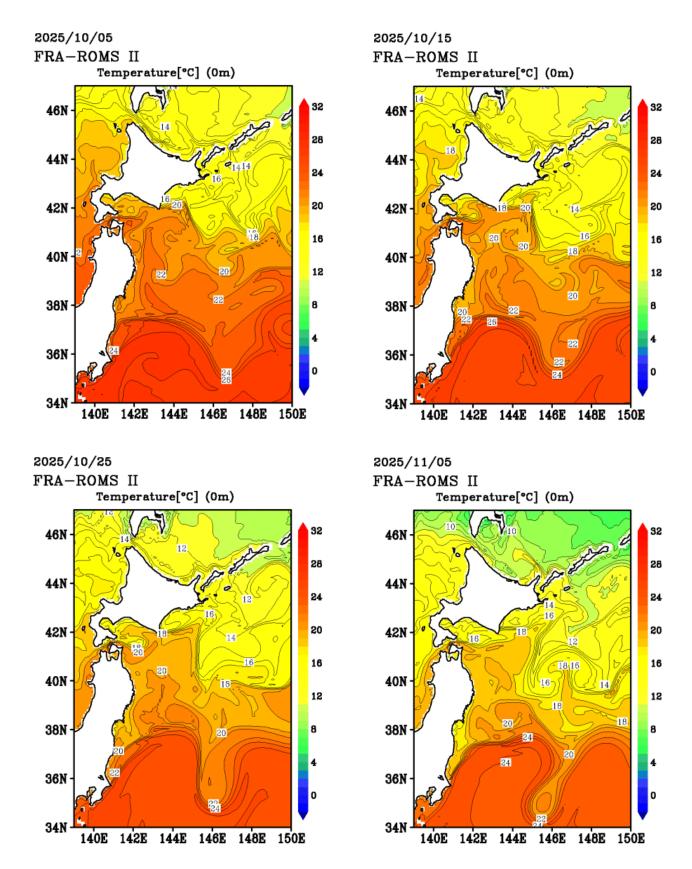
148E

150E

142E

34N

140E



海況予測システムFRA-ROMS II による0m深予測水温 2025年10月5日(左上)、10月15日(右上)、10月25日(左下)、11月5日(右上) 2025年9月17日にHPより取得した

# 参 画 機 関

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場

岩手県水産技術センター

宮城県水産技術総合センター

福島県水産海洋研究センター

茨城県水産試験場

千葉県水産総合研究センター

国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所

(取りまとめ機関)

一般社団法人 漁業情報サービスセンター